

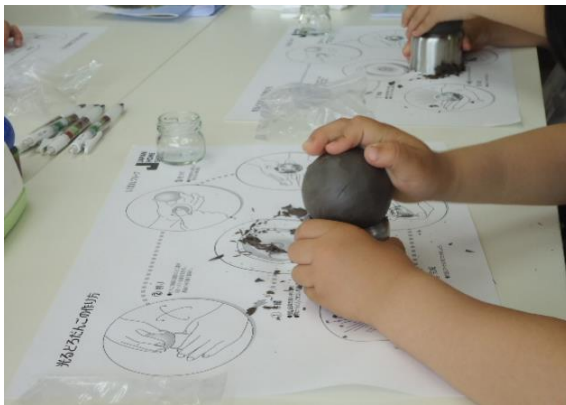
2018年5月23日

CSR活動「光るどろだんごづくり」教室が高評価 ～安全・安心な社会づくりを目指し、約3,800名の子どもたち向けに開催～

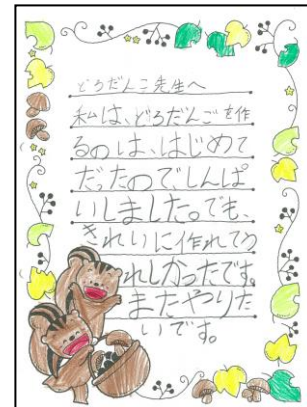
戸建住宅の地盤調査・建物検査などを手掛けるジャパンホームシールド株式会社（所在地：東京都墨田区、代表取締役社長：斉藤武司）は、土に触れる体験を通じて土の不思議さ・楽しさを伝えるとともに地盤や防災について学習する小学生向け出前授業「光るどろだんごづくり」を開催しています。2017年度に当社所在地である墨田区の区立小学校・中学校で行われた企業による出前授業数のうち、当社は二番目に多い数となりました。当授業は特定非営利活動法人スカイ学校支援ネットワークセンター*1を通じて実施しています。

*1：地域の企業や団体などのボランティアと学校をつなぎ、地域ぐるみで子どもたちを育てるための組織。

「光るどろだんごづくり」教室は安全・安心な社会づくりに貢献することを目的とした当社のCSR活動の一環として実施しており、2018年5月現在でのべ3,800名以上がどろだんごを作成しています。



<作成している様子>



<児童の感想>

出前授業は当社社員が小学校の教室で行います。どろだんごが光る仕組みや「どろ」がどんな場所に分布しているのかをはじめ、土の性質や地盤から災害への備えなどを紙芝居を通して学び、最後に子どもたちが自分で作ったどろだんごに名前を付けて発表することで締めくくります。

参加した多くの子どもたちが土に興味を持ち、友達と自分のどろだんごを見せ合い、自慢したりしながら笑顔で楽しんでいました。担当の先生からは、「土に触れる機会のない子供たちが多いため、大変喜んでいました。」というコメントを頂いています。

私たちは、優れた製品とサービスを通じて、世界中の人びとの豊かで快適な住生活の未来に貢献します。

■光るどろだんご

自然堆積の粘土から作られた土の塊を削って、きれいな球を作ります。特殊な絵具を使って着色し、ガラス容器で磨くとだんごはびかびかに。INAX ライブミュージアム*2（愛知県常滑市）が開発した光るどろだんごキットを使用。

*2：株式会社 LIXIL が運営する、土とやきものの魅力を伝える文化施設。



本件に関するお問い合わせ先

ジャパンホームシールド株式会社（<http://www.j-shield.co.jp/>）

本社：東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 17F

報道関係の方から：広報マーケティング部 児新（コニイ） TEL. 03-5624-1545

※このリリースは、ジャパンホームシールド（URL: <http://www.j-shield.co.jp/>）のホームページで発表しています。

<ジャパンホームシールドは LIXIL グループの一員です>

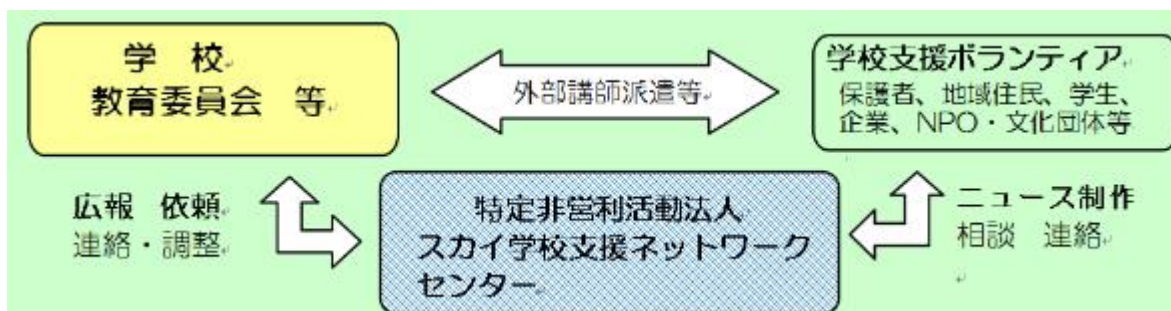
<参考資料>

■2017年度、墨田区内の小学校・中学校で実施した出前授業のメニュー

「租税教室」 税務署、都税事務所、税理士、法人会	33校
「水道キャラバン」 水道キャラバンスタッフ東京都水道局	23校
「"認知症"ってなんだろう？」キャラバンメイト	23校
「昔のくらし体験」 すみだ郷土文化資料館	20校
「わがまちすみだの歴史発見」すみだ郷土文化資料館	14校
「すみだ清掃事務所の出前授業」 すみだ清掃事務所	12校
「薬物乱用防止教室」 都薬防推進委墨田地区協議会・他	11校
「すみだまち処職場体験」 墨田区観光協会・他	10校
「おなか元気教室」 東京ヤクルト販売（株）	9校
「友だちづくりのポイント」 アースマザーズ	8校
「ぴかぴかに光るどろ団子」ジャパンホームシールド(株)	7校
「子どもダンス教室」 NPOコモンビート	6校

墨田区学校支援ネットワーク事業 平成 29 年度事業報告から引用

■特定非営利活動法人 スカイ学校支援ネットワークセンター



スカイ学校支援ネットワークセンターは、広い地域の企業・ボランティアの方を結集し、様々な地域の子どもたちの教育を支援するために、墨田区教育委員会の一部事業委託を受け、墨田区教育委員会内で活動をしています。

スカイ学校支援ネットワークセンターHP から引用・加筆